



市会議員（日本共産党）

自宅 TEL.&FAX. 957-7142

小原 明大

おはら  
あきひろ

ブログ  おっはー  検索   
Twitter、Facebook 本名でしてます

総選挙！！安倍首相はこのまま続けても支持が減る一方だから今のうちに、て意図でしょうが、私たち国民にしてみれば直接審判をくだせるチャンス。がんばるっきゃない！！！！

## 2013年度 決算

## 市民のための行財政運営を

市が「行財政改革」を進めてきた結果、昨年度公立保育所の担任が7人もアルバイト保育士で配置、3つの小学校で給食調理員の平均月給が15万円台となっています。また、毎年数千人の請願が出される幼稚園への市独自の補助も長らく増えています。子どもの育つところでのしわ寄せが顕著となっています。

小田市政の12年間で、介護保険料は1.8倍、介護施設の待機者数は2倍、生活保護世帯数は1.5倍。商店数は2割減り、完全失業者は約3割増えています。市民生活は明らかに厳しくなっています。

しかし「財源がない」といいながら貯めこんだ市の財政調整基金は28億円を超えています。願いかなう新しい市政を！



## 新庁舎は1.7倍？

「老朽化している現在の市庁舎は建てかえた方がよい」という報告書が出されました。報告書では、新たな庁舎の配置にも検討を加えています。現在は分庁舎も合わせて9500㎡であるのに対し、新庁舎は16000㎡程度を想定しています。庁舎の建てかえはいずれ必要な事業であり、狭さの改善も必要ですが、「必要以上に豪華なものにはしないように」と求めました。

## 「将来にわたって学童保育を守れ」と条例修正案を提出



成長に感激！学童子どもまつり

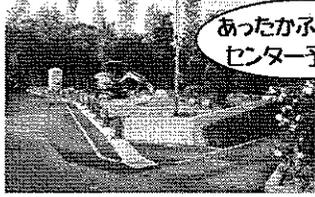
9月議会では、来年4月から大きく変わる国の保育制度を受けて、学童保育の基準を定める条例案が提出されました。市の条例案では、「民間の参入がしやすくなるように」と、ほとんどを国の最低基準にあわせたために、市の現行水準と比べ大きく下がる内容となっています。

市は、「公設の学童保育は現行水準を守る」と説明しますが、条例にそのことを明記しなければ、将来、さらにコストカットの目的で基準を引き下げたり、大規模になったクラブをこれまでのような増築や2クラブ化で対応するのではなく、学校外で現行より低い水準の民間事業者を参入させて済ませる可能性もあります。条例案には、今の学童保育の水準を守ってほしいと700人ものパブリックコメントが寄せられ、議会には保護者会から陳情も出されていました。

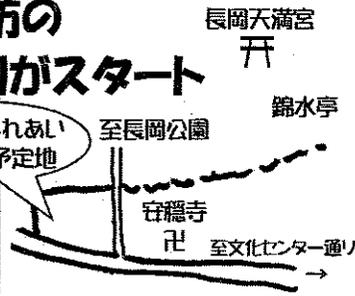
党議員団は、現在の学童保育を守り大規模化の解消（施設改善やクラブ分割）をすすめる内容で、条例案に対する修正案を出しました。採決の結果は、賛成少数で修正案は否決となりましたが、党議員団5人以外に他会派1人が賛成しました。

平成3会派は「民間参入しやすくしておけば児童を分散させることができる」などを理由に、修正案に反対しました。他の会派は意見を述べず、反対をしました。

## 介護・認知症予防の 新たな拠点づくりがスタート



あったかふれあい  
センター予定地



党議員団は、遺贈を受けた天神二丁目にある旧佐藤家住宅跡を、介護予防や認知症予防の拠点にと提案してきました。

9月議会で、市からこの場所を「あったかふれあいセンター」と名づけ、地域の支えあいや、介護・認知症予防、また子育て支援や多世代交流の場などを目的に整備し、NPO法人などの非営利組織に委託すると提案がありました。このような拠点が増えていくことは歓迎できます。

かたや国は、介護保険制度の要支援1・2のサービスを各市町村に移管することを決定しました。来年度から予定されているもので、「保険あって介護なし」となりかねないひどい内容には大反対です。介護の重度化を防ぐためにも、要支援の人が集える場はこれからますます必要であり、今まで通りにサービスが受けられるよう強く求めました。

## 住民税も国保料も

### 市民の実態に合わない 重い負担と過酷な徴収

住民税の滞納徴収は、督促状の発送と同時に京都地方税機構が行っていますが、府内全域の案件を扱っているため住民の顔が見えません。昨年度の市の滞納件数の84%が10万円未満で、ほとんどが不況で苦しむ方々です。収納課が直接把握し相談を行ってこそ、市民生活を支える施策が具体化できます。

国保料の滞納には悪質な事案はないのに、差し押さえを行うよう国が自治体に指導しています。

党議員団は、住民税の滞納徴収を機械的に機構へ委ねないこと、生活支援の立場で相談や徴収業務を行えるよう職員体制を強化すること、高すぎる国保料を引き下げることを求めています。

## 公共施設検討会議は役割を果たしているか？

市は昨年、老朽化している公共施設のこれからの方向性を示す「公共施設マネジメント基本方針」を作りました。この基本方針にそって具体化を進めるのが、市内の「公共施設検討会議」の役割ですが…。

### 神足小・開田保育所複合化

基本方針では、公共施設を複合化する場合各施設の防犯対策を行うよう示しています。神足小と複合化される開田保育所は、駐車場利用者が学校敷地内を通る設計となっており、防犯対策が不十分ですが、いまだに改善していません。保育所用駐車場は保育所のそばに置き、学校と出入りを分けることが必要です。

### 老人福祉センター「竹寿苑」

市は、老朽化が激しい老人福祉センター「竹寿苑」を、急な坂の上にある西山公園体育館前のふれあい交流センター「こらさ」駐車場に移転する方針です。利用者から「徒歩や自転車では登れない」との声があると議会で指摘し、ようやく対策を行うと答弁しました。市民の立場にたって議論しているとはいえません。

### 長岡公園テニスコート

市は体育協会を指定管理者として、長岡公園テニスコートの管理運営を任せてきました。指定期間は5年間ですが、その途中で指定を取り消しました。これは、指定管理者との基本協定でも、市の条例でも認められていません。党議員団はそのことも指摘し、早急な条例改正の検討も求めました。



## **いじめ問題 厳罰や監視ではなく、教育の営みで解決を**

「いじめ」は深刻な人権侵害であり暴力なので、子どもたちの安全と人権を保障する法的整備は必要です。しかし、国の「いじめ防止対策推進法」は、罰則で取り締まる仕組みと、道徳的規範を子どもや家庭に押し付ける内容となっています。これではかえって子どもたちの心をゆがめたり、教職員との信頼関係を壊してしまい、解決に逆行する事態が懸念されます。

「いじめ」は子どもたちの成長途上の人間関係によって誰にでも起こり得るだけに、教育の営みとして解決することが何より大切です。

市は国の推進法にもとづいて「いじめ防止基本方針」をつくりましたが、党議員団は、弱肉強食の競争原理の社会で長時間労働や貧困格差が拡大し、人間的連帯も弱まり、弱い立場の人たちを攻撃する風潮や自己責任論があおられる大人社会にも目を向けて、子どもたちのストレスを受け止め、立ち直る教育的取り組みができる教育や教職員の条件づくりが重要だと指摘しています。



## **学童保育 子どもたちが安全に安心して過ごせる場に**

### **長五小 大規模化解消へ一歩**

長五小をはじめ複数の学校の学童保育は、入所児童数が70人を超え大規模化と子ども一人当たりの保育面積の狭さが深刻で、改善を繰り返し求めてきました。

9月議会の今年度補正予算に、長五小に隣接する用地を買い取る予算が盛り込まれました。この用地分を活用し、学童保育の大規模解消の見通しができました。

他の学校の学童保育もあわせて、早期の大規模解消や子どもの立場に立ったよりよい施設の実現へ、引き続き議会で予算化を提案していきます。

### **長七小 民間委託スタートで…**

党議員団は、財政効率化のために保育所や学童保育の民間委託を進めることに反対しています。

長七小の学童保育での民間委託がスタートした昨年度、保育時間中に常勤指導員が保育から外れる業務違反がありました。

また、配置指導員以外に受託法人の職員が指導の補助を行っていることも明らかになりました。市は補助の配置を事後報告だけですが、それでは万が一にも重大事故が起きても市が責任をもてません。市に対し、改善を強く求めました。



## **新しい保育制度 公的責任をすべての子どもに**

9月議会では、来年4月からスタートする新しい保育制度にもとづく保育の基準を定める条例が提案されました。子どもの育ちについての議論をせずにつくった制度のため、待機児童解消といいながら、認可保育所を増やさずに基準を緩めた認定こども園やビルの1室での保育も認めるなど、保育の質の低下や、保育時間がバラバラになることも懸念される内容です。

党議員団は、どこの保育施設でも保育の質に責任をもつか。将来、安易に民営化などをしないか。今と変わらない保育時間や保育料を守るか。など、詳細にわたって確認をし、市が公的責任を果たすことを約束したことから、条例案に賛成しました。

今後、子どもの発達と親の就労を保障し、保育を充実させるためがんばります。



せっかく市民の声が動かしたのに・・・

# 水道値下げとセットで下水道は値上げ?!

京都府営水道経営審議会は、来年度からの乙訓の府営水道料金が3度目の値下げとなる答申を出しました。「使っていない水にも料金を課す」理不尽を正すよう、乙訓で3万2千人分の署名を出すなどねばり強く運動してきた市民の声が動かしています。

ところが水道料金を下げるのに合わせて、下水道料金を15%上げる方針を、市の上下水道事業審議会がまとめました。約1.7億円の値上げですが、その用途は「福祉や教育に」というだけで明確にされませんでした。これでは市民の納得は得られません。

## 教育委員会が平和ビジョンに反する「奉安殿」展示

歴史のふるい神足小と長法寺小では、戦前に「奉安殿」を設置し「御真影」「教育勅語」を安置し、「忠君愛国」の教育のシンボルになっていました。しかし戦後はいち早く侵略戦争の反省に立って天皇主権から国民主権に改められ、「奉安殿」は撤去され、国会の衆参両院で「教育勅語」は廃止されています。

長岡京市として平和フォーラムなどに取り組んでいる時に、こともあろうか、教育委員会がこれらの経過や平和への希求など説明もないまま、戦後に否定された戦前の教育だけを切り離して展示することの問題を指摘し、改善を求めました。



展示コーナーや平和フォーラムで配布された資料

## 議員団 新年度予算 要求書づくりスタート

党議員団は毎年、新年度予算要求書を市に提出しています。ご意見を参考に2015年度版を作成します。

**ご要望、ご意見をお寄せください。**

党議員団(直通)電話955-9551 FAX955-9741

e-mail jcpnagaokakyo@gmail.com

日本共産党長岡京市会議員団

検索

よろしければおきかせください。

お名前

ご住所

お電話